

日暮里ターミナル利便性向上のための 基本ルール

平成30年12月

目次

1 基本的事項	p 2
1-1 目的	
1-2 適用範囲・対象	
1-3 ターミナル基本情報の整理	
2 案内サインのルール	p 7
2-1 案内サインの表記	
2-2 案内サインの配置	
2-3 案内サインの維持管理	
3 バリアフリーの推進のルール	p 24
3-1 バリアフリー基本構想の実現	
3-2 バリアフリーの整備	
3-3 新しい基準に対する検討	
4 サービス向上のルール	p 29
4-1 サービス向上にむけた考え方	
5 資料	p 32
別表 表記優先度一覧表	

1 基本的事項

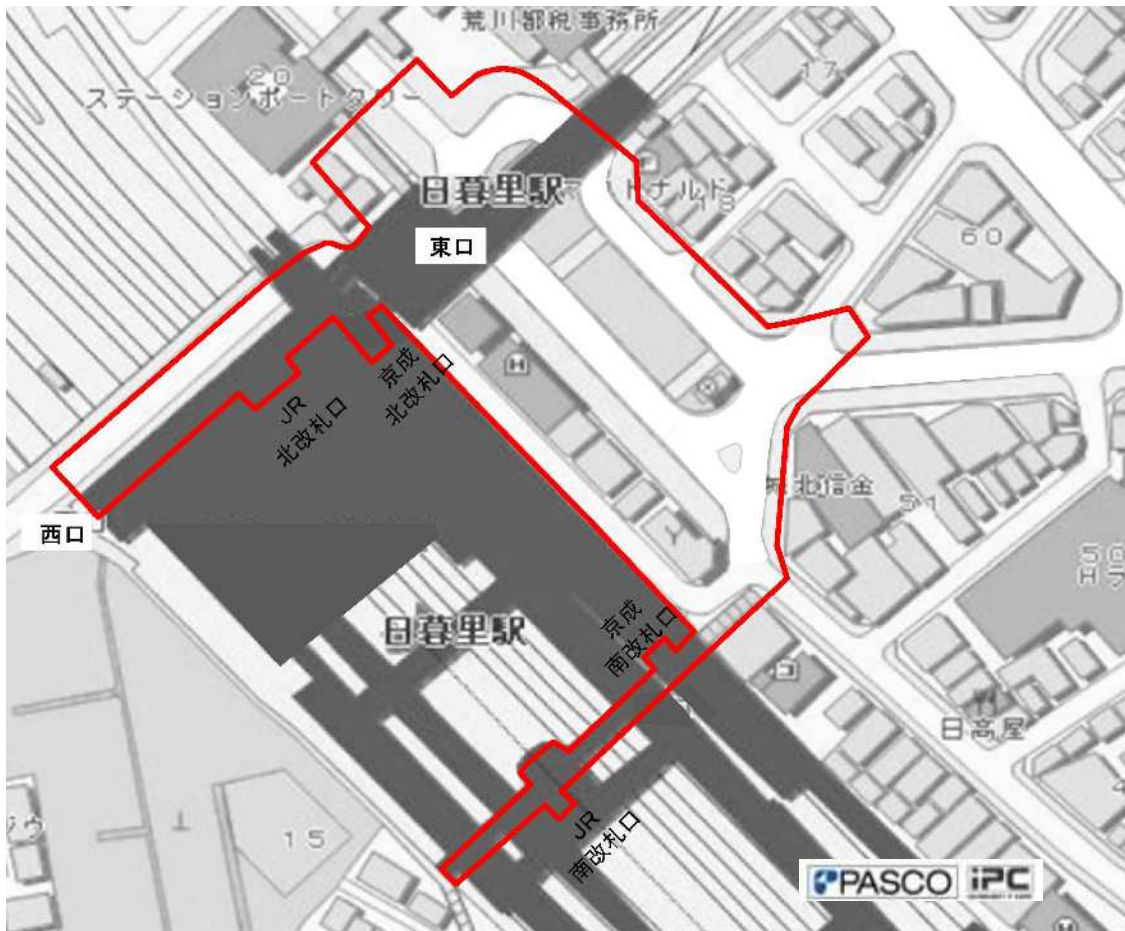
1-1 目的

日暮里駅は、ＪＲ東日本、京成電鉄、日暮里・舎人ライナーの鉄道（３社５路線）、都営バス（３系統）及びタクシーが乗り入れ、成田空港に乗り換えなしでアクセスできるターミナル駅となっている。

これまで各事業者、管理者それぞれにおいて、わかりやすい案内サインや利便性向上のための環境整備を進めてきたが、関係者が一堂に会して話し合うような機会は持たれてこなかったため、一貫性、統一性が図れず、駅利用者にとって、わかりにくい部分が生じている。

東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会で多くの外国人が訪れることを見据えて、日暮里駅が高齢者、外国人旅行者、障害者等、誰もが分かりやすく利用しやすいターミナル駅となるためには、各事業者、管理者が垣根を越えて改善に取り組むことが重要であり、そのための基本的なルールを定める。また、この取り組みが日暮里駅だけでなく、ほかの駅においても、各事業者、管理者間の合意形成の参考となり、公共交通の利便性向上や駅周辺のまちづくりに資することを期待する。

1-2 適用範囲・対象



(1) 適用範囲

- ・上図赤線枠の範囲（鉄道駅改札外）を適用範囲とする。

(2) 適用対象

- ・交通事業者、道路管理者、自治体が設置、または管理する以下の施設を対象とする。

①案内サイン

：誘導、案内及び位置関係を示す標識、地図、誘導板等で、規制や注意喚起のサインを除く。

②バリアフリー施設

：エレベーター、エスカレーター、エレベータースロープ、視覚障害者誘導用ブロック等、高齢者や障害者等のアクセシビリティを確保するための施設。

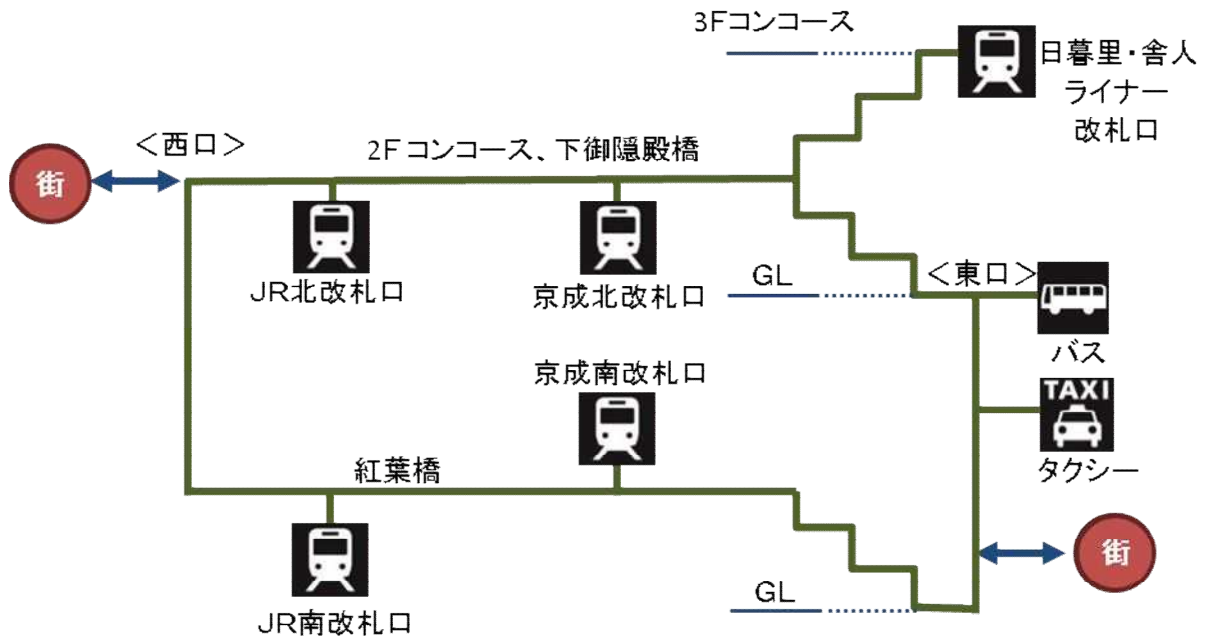
③サービス向上のための施設

：観光案内所、無料公衆無線 LAN 等利用者のサービス向上を図る施設、設備。

1-3 ターミナル基本情報の整理

(1) 構造

- ・日暮里駅の構造を体系的にわかりやすくするため、下図の様な概念図を示す。



(2) 現状

- ・JR東日本、京成電鉄、日暮里・舎人ライナーの3社5路線の鉄道が乗り入れており、1日に約37万人を超える乗降客数がある。
- ・都営バスの乗り場3か所、降り場3か所、タクシー乗降場1か所がいずれも東口の駅前広場に設けられている。
- ・日暮里・舎人ライナーが接続する北改札口側にコンコースがあり、利用者が多くなっている。バリアフリールートも北改札口側に整備されている。
- ・全体的に朝夕の通勤、通学時間帯の利用者が多く、乗降人数が増加しており、また、外国人乗降客の利用も増加している。
- ・案内サインに関しては、後から追加しているものが多くあり、統一感がとれておらず、乱立している状況にある。

(3) 案内サインの種類・設置形式

案内サインの種類

種類	機能
指示サイン	施設等の方向を指し示す標識
同定サイン	施設等の位置を同定する(それであると示す)標識
図解サイン	施設の位置関係等を図で説明する標識

設置形式

種類	機能
吊り下げ型	天井や梁から吊り下げる形式
壁付け型	壁や柱に直接設置する形式
自立型	床面や舗装面にアンカーを打つ等で自立させる形式
路面型	床面や舗装面に貼付ける形式



※案内サインの設置形式は、吊り下げ型、壁付け型、自立型を基本とし、路面型の使用は、物理的な理由などでやむを得ない場合に限ることとする。

2 案内サインのルール

2-1 案内サインの表記

- 文字、案内用図記号（ピクトグラム）は視認性に配慮した表記をする。
- 案内サインに何を表記するかについて決定するため、掲載する表記の優先度（A～D）を「別表 表記優先度一覧表」にて設定する。

（1）表記基準

- ・表記言語は、日本語に英語を併記することを基本とし、表記内容は原則として「別表 表記優先度一覧表」に掲載のものを使用する。
- ・三言語以上を表示する場合には、煩雑化を避け、必要な情報の伝達や判読性を確保する。
- ・情報過多を防ぐため、定められた情報の掲載を基本とする。

（2）書体

視認性に配慮し、角ゴシック体等の装飾の少ないシンプルな文字を基本とする。

（3）文字の大きさ

視力の低下した高齢者等に配慮し、下表を目安に視距離に応じた大きさを選択する。

サイン種類例	視距離	和文字文字高	英文文字高
吊り下げ型の 指示・同定サイン	30m	120mm以上	90mm以上
	20m	80mm以上	60mm以上
図解サインの見出し	10m	40mm以上	30mm以上
自立型・壁付型の 図解サイン	4～5m	20mm以上	15mm以上
	1～2m	9mm以上	7mm以上

出典：「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」

バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編 国土交通省 平成30年7月

(4) 言語

共通

- ・表記する名称は、利用者が使いやすいようにできる限り短く覚えやすく、日常感覚から離れず、かつ識別性に優れたものとする。

日本語

- ・原則として国文法、現代仮名遣いにより表記する。

英語

- ・固有名詞は原則としてヘボン式ローマ字により発音通りに表記する。
- ・普通名詞は原則として英語訳を表記する。
- ・普通名詞部分を含む固有名詞は原則として固有名詞部分を発音通りにローマ字表記し、普通名詞部分を英語で表記する。

(5) 案内用図記号（ピクトグラム）、路線マーク等

- ・言語の障壁を排除する目的に沿って、万国の多くの人々が理解可能と想定されるものを使用する。
- ・使用にあたっては、JIS案内用図記号を原則とする。
- ・必要に応じて「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針（平成27年2月 東京都）」に示す案内用図記号（ピクトグラム）等を活用する。
- ・文字と案内用図記号（ピクトグラム）を組み合わせる場合、案内用図記号（ピクトグラム）の視認性は文字と同等かそれ以上の大きさを確保する。
- ・路線マーク、駅ナンバリングについては、原則的に鉄道事業者が定めるものを使用する

注）路線マークはローカルに定められた文字記号のため、路線マーク単体では、初見の利用者等にとっては、理解することが困難である。したがって、原則として鉄道のピクトグラム、文字と併記して使用する。

注）「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針」平成29年7月の一部改訂において、東京都は「？」を「i」に統一していく方針を示している。

J I S案内用図記号

バス／バスのりば	お手洗い	エレベーター	上りエスカレーター
			
鉄道／鉄道駅	航空機／空港	障害がある人が使える設備	階段
			
無線LAN	オストメイト用設備／オストメイト	駅事務室	タクシー／タクシーのりば
			
案内	ベビーケアルーム	案内所	きっぷうりば／精算所
			

路線マーク・駅ナンバリング

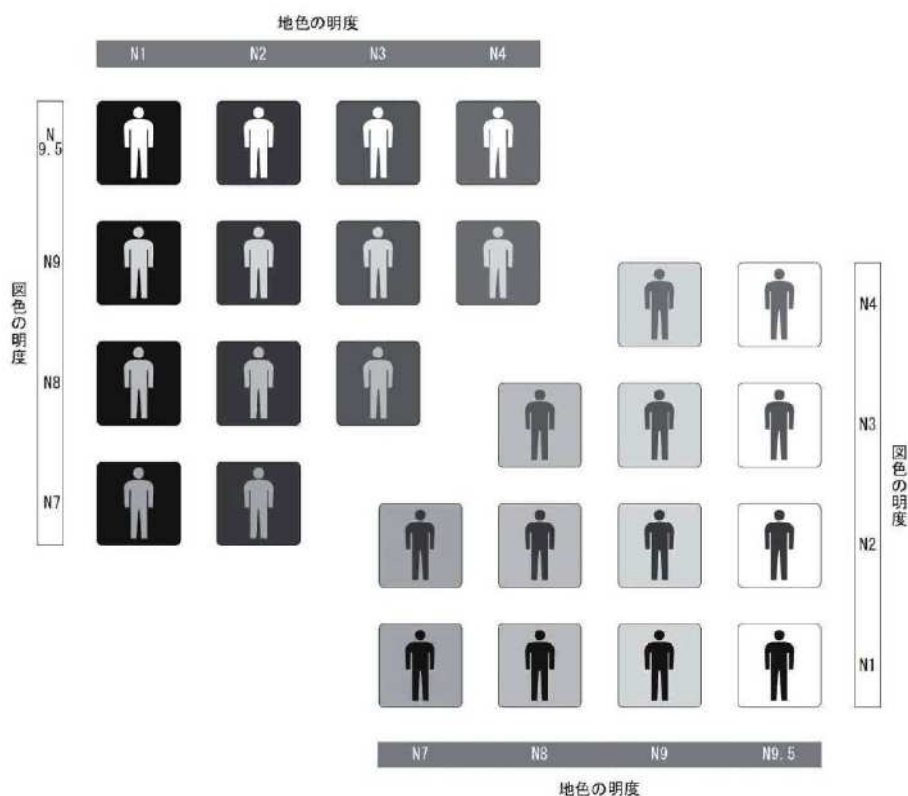
J R	日暮里・舎人ライナー	日暮里・舎人ライナー	京成線	京成線
				

- ・ 空港行きの鉄道を案内するために「空港」の案内用図記号（ピクトグラム）を使用する場合は、「鉄道施設」の案内用図記号（ピクトグラム）を併せて掲出し、空港行きの鉄道であることを直感的に理解できるようにする。



(6) 色彩

- 背景色は原則、白や黒等の単色とし、出口に関する背景色は黄色とする。
- 鉄道事業者のシンボルとなる色は、案内との併用で効果的に用いることとする。
※シンボルとなる色として、京成電鉄の青色（DIC256・DIC641）、日暮里・舎人ライナーのマゼンダ（DIC113）、ＪＲの緑色（DIC213）がある。
- 出口に関する黄色と、鉄道事業者のシンボルとなる色は、ほかの案内サインには使用せず重複しないようにする。案内サイン全体の色数は少なく、シンプルなもの望ましい。
- 広告物の色彩が目立つことで、案内サインが認識できなくなるようなことがないように、広告物と案内サインの配置と配色に留意する。
- 白内障や色覚障害の人に配慮して、コントラストのはっきりとした、明度差を確保した配色とする。特に青と黒、黄と白の組み合わせは用いない。



出典：「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」

バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編 国土交通省 平成 30 年 7 月

(7) 掲載する情報

○指示サイン

- ・鉄道、バス、タクシー等の公共交通、主要な出入口、みどりの窓口やトイレ等の駅舎内の施設及び行政施設、観光施設等の駅周辺施設を掲載する。
- ・必要に応じて階段、エレベーター、エスカレーター等の移動設備情報を掲載する。

○同定サイン

- ・指示サインにより案内した目標到達地に指示サインと同様の表記で掲載する。

○図解サイン

- ・指示サインに掲載する事項に加えて、駅周辺の道路、地番、行政施設、観光施設等の駅周辺施設を掲載する。

(8) レイアウト

○指示サイン

- ・左右誘導の場合は表示要素全体をそれぞれの指示方向に寄せ、上下の場合はセンターに置くレイアウトを基本とする。
- ・ひとつの表示面に複数の指示方向を表示する場合には、各々がどの矢印に関わる情報であるかを明確にするために十分に離してレイアウトすることを基本とする。十分に離すことができない場合は分けするための縦線を入れる。
- ・表示の順序は、矢印、ピクトグラム、日本語名称と英語名称の縦列表示、路線マーク、歩行移動目標地情報の順を基本とし、左指示（←）、及び上下指示（↑↓）の場合には各要素を左から並べ、右指示（→）の場合には右から並べることが望ましい。

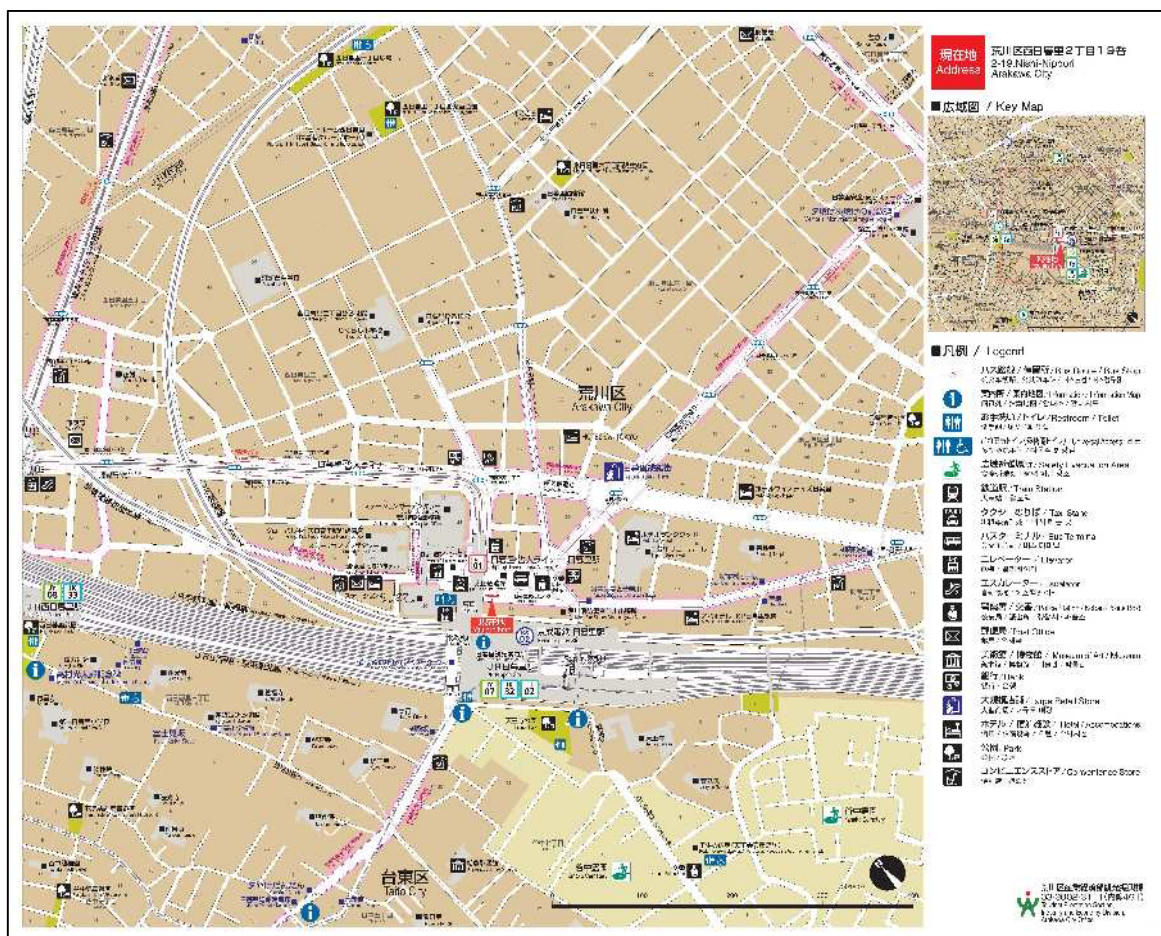
基本的なレイアウト



○図解サイン

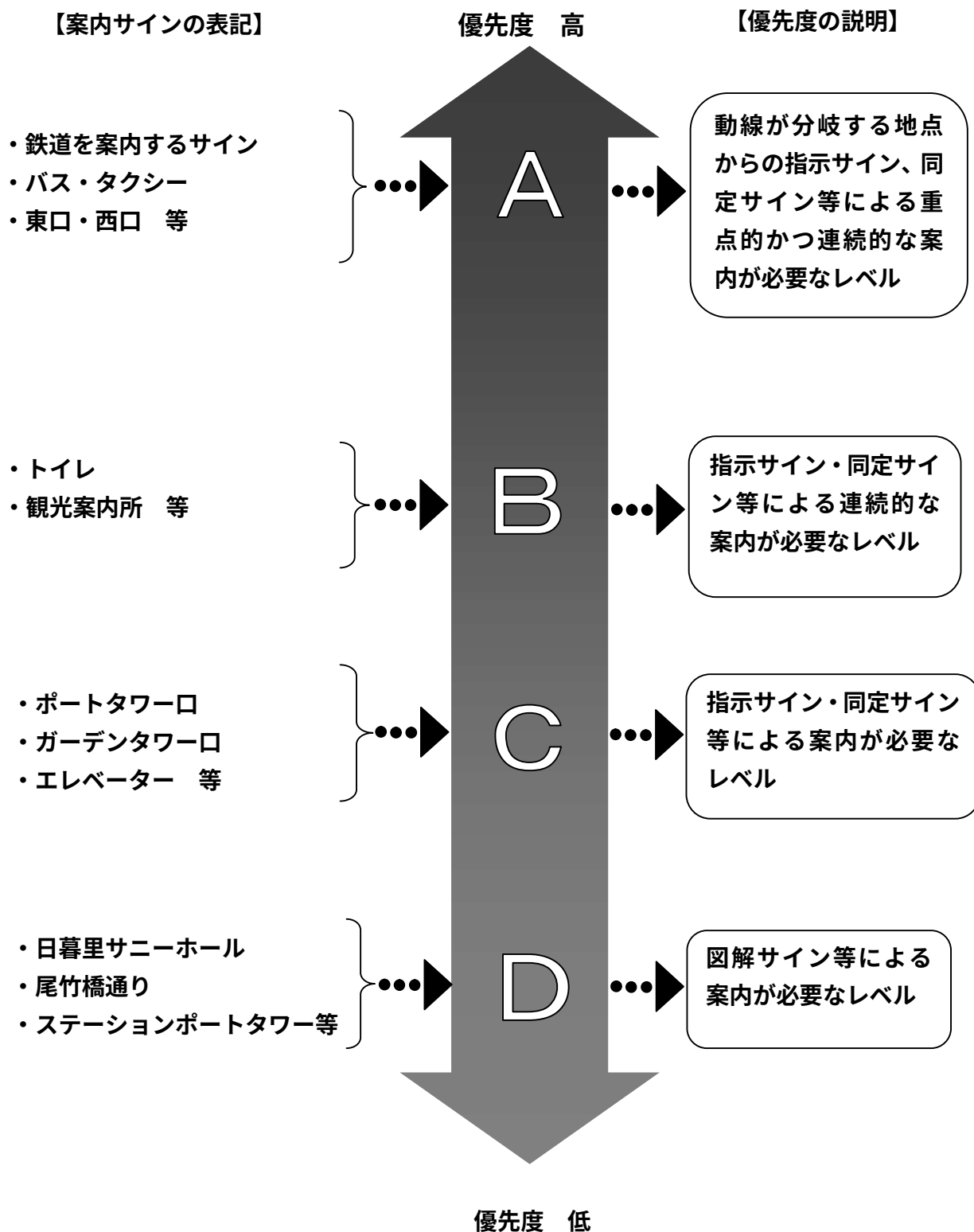
- ・現在地を示し、図解サインの向きは、掲出する空間上の左右方向と図上の左右方向を合わせて表示する。
- ・表示範囲は、約1km四方を目安とし、縮尺は1/1000程度とする。
- ・文字とピクトグラムは、視認性に配慮した大きさで表示する。ただし道路や建物などがわかりづらくならないように留意すること。

整備イメージ



(9) 優先度

- ・優先度（A～D）は、駅利用者を案内する上で、掲載すべき重要度によって設定することとし、選定基準は、駅利用者から問い合わせが多いものなどを基準とする。



- 優先度A ……動線が分岐する地点からの指示サイン、同定サイン等による重点的な案内や、連続的な案内が必要なレベル

例：優先度Aのサイン「日暮里・舎人ライナー」の場合



J R北改札口を出た地点の指示サイン



J R構内の指示サイン



3階行きエスカレーター手前の指示サイン



エスカレーターから出た地点の指示サイン



日暮里・舎人ライナーの同定サイン

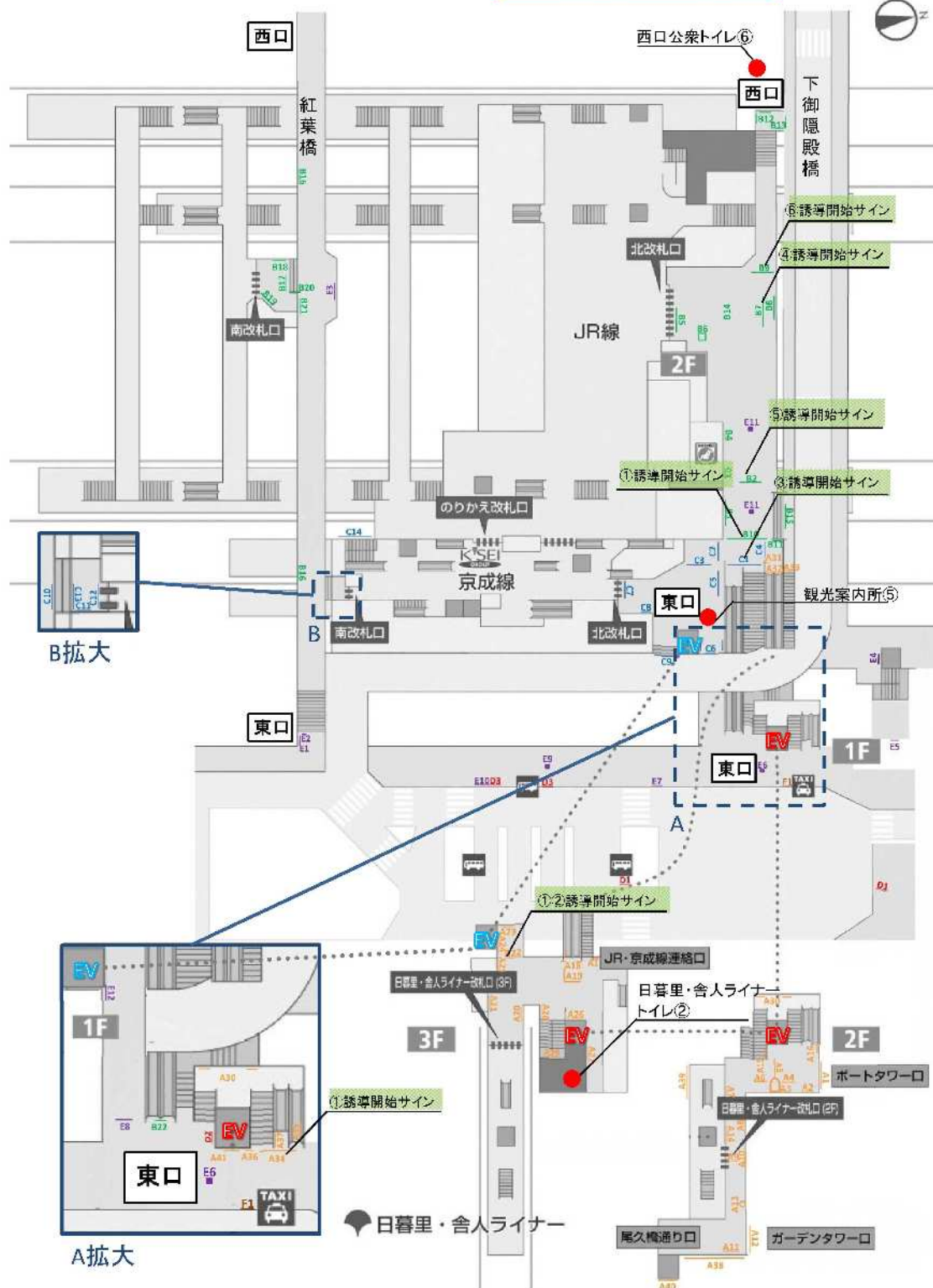
○優先度B・・・連続的な案内が必要なレベル

○表記ごとに誘導開始サインを下図にて設定し、対象までの連続的な案内を行う。

<優先度Bの誘導案内開始サイン>

- ①成田空港
- ②日暮里・舎人ライナー トイレ
- ③日暮里繊維街
- ④谷中
- ⑤日暮里観光案内所
- ⑥西口公衆トイレ

- ：日舎線(A)
- ：JR(B)
- ：京成(C)
- ：都バス(D)
- ：荒川区(E)
- ：その他(F)



例：トイレ（日暮里・舎人ライナー）



改札口を出た地点の指示サイン



右折した地点の指示サイン



トイレの同定サイン

○優先度C・・・指示サイン・同定サイン等による案内が必要なレベル

例：優先度Cのサイン「ポートタワー口」の場合



日暮里・舎人ライナー2階の指示サイン



ポートタワー口の同定サイン

○優先度D・・・図解サイン等による案内が必要なレベル

例：優先度Dのサイン「日暮里サニーホール」の場合



JR改札を出た地点の図解サイン



左図解サインを拡大したもの

(10) エレベーターのサイン

- ・エレベーターに通し記号を付け、指示サイン、同定サインにより案内することを原則とし、必要に応じて図解サインの案内を加える。
- ・指示サイン、同定サインは、遠くからでも視認できるように、可能な限り大きな文字、案内図用記号（ピクトグラム）を使用することとし、指示サインは、エレベーター情報の伝達や判読性を妨げない範囲で、行先情報を加えることもできる。
- ・エレベーター本体に行先を明示する行先表示を設置する。原則同定サイン、行先表示、図解サイン以外の情報は、利用者にわかりづらくなるため、記載しない。
- ・詳細については、下図整備イメージを参考とする。

整備イメージ



指示サイン

同定サイン

行先表示

A	
3F	日暮里・舎人ライナー Nippori-toneri Line
2F	ボートタワー口 Station Port Tower Exit
	ガーデンタワー口 Station Garden Tower Exit
1F	東口 East Exit
	現在地 You are here バス Bus TAXI タクシー

2-2 案内サインの配置

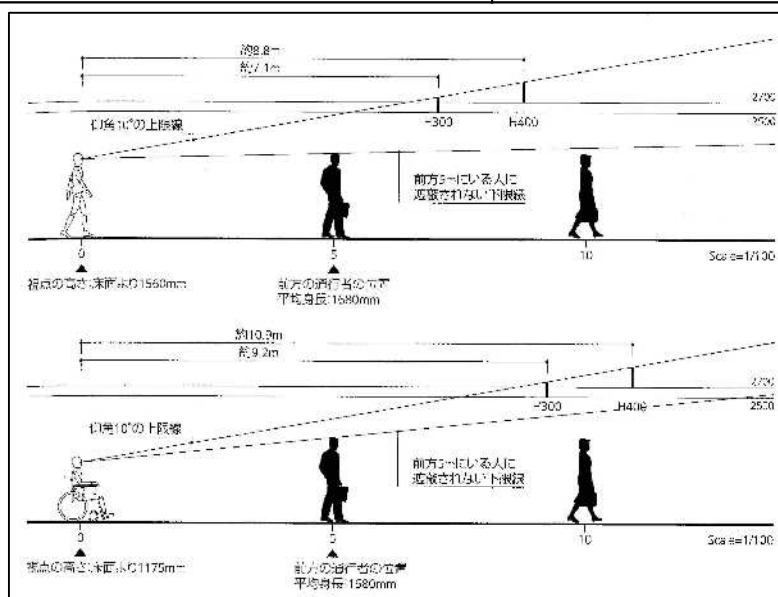
- 案内サインは、歩行者動線に対して確実に機能する位置に設置する。
- 案内サインは認識できなくなることがないように、広告と近接した配置は、できる限り行わないこととする。

(1) 配置基準

○指示サイン

- ・指示サインは吊り下げ型を基本とする
- ・利用者の円滑な移動を妨げないよう配慮しつつ動線と対面する向きに掲出する。動線分岐点においても同様である。
- ・視認位置からの見上げ角度が小さく、かつ視点の低い車いす使用者でも混雑時に前方の歩行者に遮られにくい高さとする。
- ・指示サインは、利用者の多い動線に沿って連続的にたどれるよう、一定間隔に繰り返して掲出する。
- ・階段の上り口、下り口では行き先方向を示す指示サインを配置する。
- ・指示サインの配置間隔は、下表の目安を基本とし、各箇所の天井高や設置可能な器具の大きさ等、個別の特徴に応じて設定する。
- ・設置については下表を目安とし、箇所ごとの個別の特徴に応じて行う。

設置形式	天井高	器具の高さ	配置間隔
吊り下げ型	2800mm程度 (床面から器具下端まで2500mm程度)	300mm (和文字文字高80mm程度)	30～40m
	3100mm程度 (床面から器具下端まで2700mm程度)	400mm (和文字文字高120mm程度)	45～60m



出典：「公共交通機関旅客のサインシステムガイドブック」

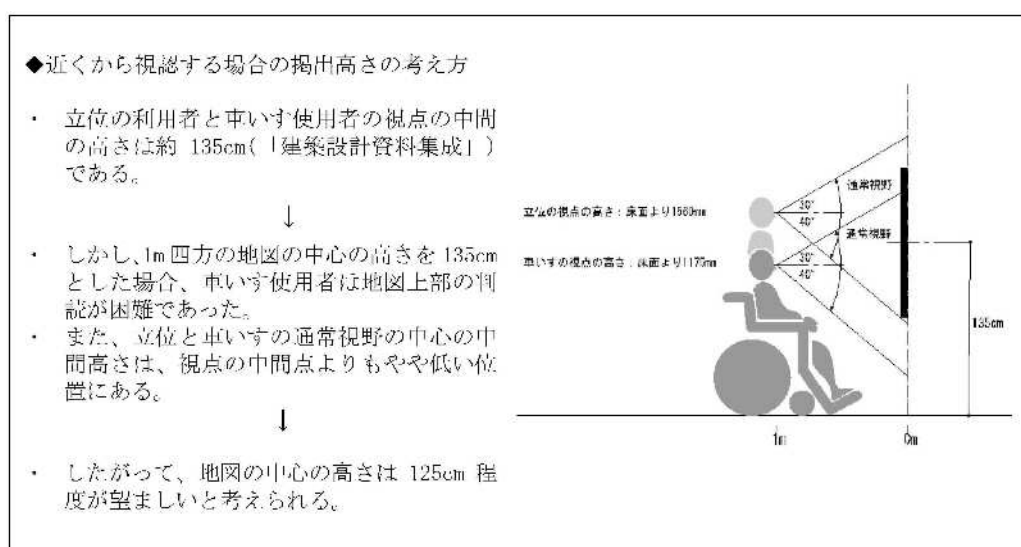
交通エコロジー・モビリティ財団 2002年11月

○同定サイン

- ・同定サインは、壁付け型、自立型、吊り下げ型を基本とする。
- ・現在位置の確認ができるよう、指示サイン、図解サインで案内した先に設置することとする。

○図解サイン

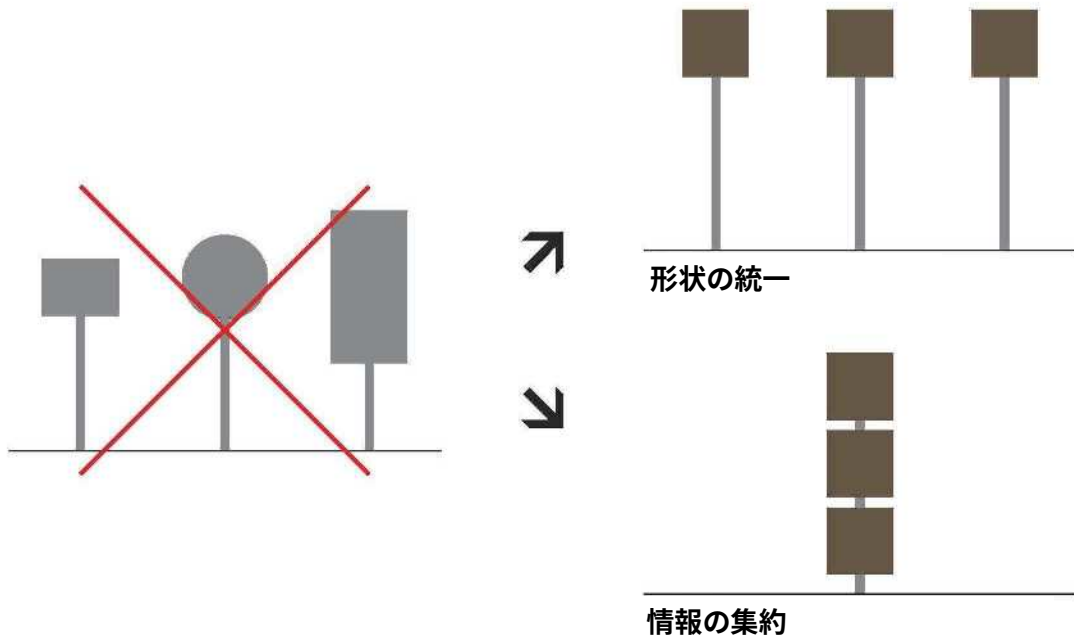
- ・図解サインは、壁付型・自立型を基本とする。
- ・出入口付近や改札口付近からそれぞれ視認でき、利用者の円滑な移動を妨げない位置に配置する。
- ・歩行者及び車いす使用者が共通して読みやすい高さに設置する。地面から表示盤中央まで1,250 mm～1,350 mmを目安とする。



出典：国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針 歩行者編
東京都 平成 27 年 2 月

(2) 案内サインの集約

- 隣接して複数の案内サインが設置されている場合など、案内サインの乱立は情報が伝わりにくい原因になるため、複数のサインを集約して表示することを検討し、サンプルで効果的な表示とすること。集約とは、形状の統一と情報の集約を行うこととする。



2-3 案内サインの維持管理

- 各事業者、管理者は、所管している案内サインの定期的な情報更新、清掃・保守点検を行うことを基本とする。
- 案内サイン板面の印刷耐用年数程度(5～10年)又は、情報更新量が多くなり、部分補修が目立つ場合は板面の更新をするものとする。

(1) メンテナンス周期

- ・本体のメンテナンス
1回／年程度行うことが望ましい。清掃・保守点検の状況を記録しておくようにする。
- ・情報のメンテナンス
部分的なメンテナンスと全体的なメンテナンスがある。
- ・部分的なメンテナンス（短期）
新たにできた施設、道路変更や追加の情報等を拾い出す。変更内容を修正用シートで貼り付け、情報の更新を行う。
- ・全面的なメンテナンス（長期）
表示面の退色や修正箇所が多いものや利用がしにくいと考えられる場合は、表示面全体を取り替える必要がある。

(2) その他

- ・案内サインの維持管理を行う上では、経年的な汚れや老朽化のほか、落書きなどの人的な被害に対する配慮や対応を行うこととする。

3 バリアフリー推進のルール

3-1 バリアフリー基本構想の実現

- バリアフリー基本構想で定めた特定事業計画の、段階的かつ継続的な発展（スパイラルアップ）を図り、施設に関しては、利用者意見の反映に努めて使いやすい改善に取り組むこととする。
- 心のバリアフリーを普及、促進する取り組みに対して、積極的に支援をする。

(1) 経過

・日暮里駅の主なバリアフリーに関わる施策等の経緯

平成6年度	「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」（ハートビル法） 施行
平成12年度	「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」（交通バリアフリー法） 施行
平成13年度	日暮里駅周辺地区交通バリアフリー基本構想策定

主な施設整備

エレベーター、エスカレーター、
だれでもトイレの整備、
視覚障害者誘導用ブロックの拡充

平成18年度	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー法） 施行
平成19年度	日暮里・舎人ライナー開業
平成21年度	荒川区バリアフリー基本構想 策定
平成22年度	日暮里駅総合改善事業による改良
平成23年度	日暮里駅・西日暮里駅・三河島駅周辺地区バリアフリー基本構想策定
平成26年度	荒川区バリアフリー基本構想推進協議会 設置

主な施設整備

視覚障害者誘導用ブロックの拡充
主な施設整備、ホームドアの整備、
スロープの設置

平成30年度	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律」（改正バリアフリー法） 施行
--------	---

(2) 日暮里駅の位置付け

- ・日暮里駅周辺地区交通バリアフリー基本構想の策定時から、重点的なバリアフリー化の取り組みを進めており、地区全体で進めているバリアフリーネットワーク化の中心となっている。
- ・生活関連施設として、特定事業計画を定め、特定事業者によるバリアフリーの推進と、バリアフリー基本構想推進協議会における進捗管理が行われている。

3-2 バリアフリーの整備

- 主な乗り換え動線を対象にバリアフリーを推進する。
- 段差や階段等の高低差がある所には、できる限り段差のないバリアフリールート进行、その最短化を目指す。
- 視覚障害者にわかりやすく、安心して迎れるように視覚障害者誘導用ブロックを適正に配置する。

(1) バリアフリールート

- ・車椅子使用者等がターミナル内を自立して移動できる環境を目指し、乗り換えの主な動線上にある段差等の高低差による障壁に対し、エレベーター、スロープ等を可能な限り整備する。
- ・物理的な制約等により設備の整備が困難な箇所については、今後の駅舎等の改変の機会を捉え、設備の整備を検討するとともに、当面はエレベーター等の案内の充実を図る。

(2) 視覚障害者誘導用ブロック

- ・管理区域の境界部分であっても、管理者相互に調整を図り、途切れることがないように視覚障害者誘導用ブロックを配置する。
- ・鉄道から鉄道、鉄道からバスの乗り換え動線について、視覚障害者誘導用ブロックを連続的に配置する。
- ・視覚障害者誘導用ブロックの敷設にあたっては、東京都福祉のまちづくり条例の整備基準に適合させること。

3-3 新しい基準に対する検討

■従来の基準だけでなく、法改正等があり追加や変更となった新しい基準に対しても、適用できるかどうかの検討をする。

(1) 新しい基準の事例

・公共交通機関の旅客施設に関する移動円滑化整備ガイドライン 平成30年7月改正

- ・高齢者、障害者等が、可能な限り単独で、健常者と同様の時間、ルート、手段によって移動できるよう、旅客施設、車両等において、連続性のある移動動線を可能な限り最短経路で確保する。
- ・旅客移動について最も一般的な経路（主動線）を移動等円滑化するとともに、主動線が利用できない緊急時等も勘案し、移動等円滑化された経路（以下「移動等円滑化経路」という。）を施設の実態に応じて複数確保することが求められる。また、他の交通機関等との結節点も移動円滑化することが望ましい。

（第1部 3.1(1)自立的な移動環境の確保 抜粋）

- ・視覚障害者におけるエスカレーター利用のニーズは高く、エスカレーターを使用できる環境を整備する必要があると考えられる。一方で、安全性への配慮が必須であり、視覚障害者誘導用ブロックの敷設に加え、音声案内などでエスカレーターの位置や行き先をよりわかりやすくする等の工夫が必要である。

（第2部 2.②視覚障害者用誘導案内用設備 抜粋）

- ・エスカレーターに誘導する視覚障害者誘導用ブロックを敷設する場合は以下の条件を満たすこととする。

（条件）

- ・乗り口方向のみに敷設する。
- ・時間帯により進行方向が変更しないエスカレーターのみに敷設をする。
- ・乗り口方向には進行方向を示す音声案内を設置する。

（第2部 2.②視覚障害者用誘導案内用設備 抜粋）

改正内容の要旨

- ・2ルート以上のバリアフリールートを確保することが望ましい。
- ・エスカレーター乗り口に視覚障害者誘導用ブロックの敷設と音声案内を設置する。

4 サービス向上のルール

4-1 サービス向上にむけた考え方

■サービス向上の取り組みについて、交通事業者、関係自治体同士が積極的な情報共有を図ることとする。

(1) 現在実施している主なサービス向上の取り組み

- ・外国人向けトラベルインフォメーションの設置：ＪＲ
- ・無料公衆無線 LAN の設置：ＪＲ、京成電鉄
- ・外国人対応が可能な観光案内所の設置：荒川区
- ・４か国語対応のタッチパネル式のコインロッカーの設置：ＪＲ
- ・オープン型の宅配便ロッカーの設置：交通局



トラベルインフォメーション



無料公衆無線 LAN



観光案内所



オープン型の宅配便ロッカー

(2) その他

- ・交通事業者、関係自治体は、サービス向上に向けて、新たな取り組みの展開についても検討する。
- ・誰もが分かりやすく利用しやすいターミナル駅となるために、各事業者が垣根を越えた改善に取り組み、他事業者の新たな取り組みや情報の周知を図ることとする。

別表 表記優先度一覧表

※網掛けは表記を一つに統一するために協議のうえ、変更予定

優先度	分類		日本語表記	英語表記	ビクトの有無	サイン所有者					備考
						日舎	JR	京成	都バス	区	
A	結節点	主要出入口	東口	East Exit		○	○	○			"Exit"は優先度Aだが、"Ent"は同定サインのみに使用されているため、優先度Cにしている。
C			東口	East Ent		○					
A			西口	West Exit			○				
C		交通結節空間	駅前広場	Station Square		○					
C			イベント広場	Nippori Event Square						○	
A	鉄道共通		日暮里駅	Nippori Sta.		○		○			
			日暮里駅	Nippori Station			○	○			
C			定期券うりば	Commuter Pass Sales Counter	○	○					
C			きっぷうりば	Tickets	○		○				
C			みどりの窓口	Tickets Office	○		○				
B				NRT	○			○			
			成田空港	Narita	○	○					成田空港表記は統一してビクトと"NRT"で表記する。
			成田空港	Narita Airport	○		○				
C					○	○	○	○			エレベーター表記は統一してビクトと通し記号で表記する。
			エレベーター	Elevator	○	○		○			
A	交通施設	日舎	日暮里・舎人ライナー	Nippori-toneri Liner	○	○	○	○		○	
			日暮里・舎人ライナーのりば	Gates of Nippori-toneri Liner		○					※文字数が多いため
			2階改札口			○					
			のりば	Tracks		○					
C			ポートタワー口	Station Port Tower Exit							
			ポートタワー口	Exit for Station Port Tower		○					
C			ポートタワー口	Station Port Tower Ent							
			ポートタワー口	Ent. from for Station Port Tower		○					
C			尾久橋通り口	Ogubashi-dori Exit							
			尾久橋通り口	Exit for Ogu-bashi-dori		○					
C			尾久橋通り口	Ogubashi-dori Ent.							
			尾久橋通り口	Ent. from Ogubashi-dori Ave		○					
C			ガーデンタワー口	Station Garden Tower Exit							
			ガーデンタワー口	Exit for Station Garden Tower		○					
C			ガーデンタワー口	Station Garden Tower Ent							
			ガーデンタワー口	Ent. from Station Garden Tower		○					
C			JR・京成線連絡口	JR・Keisei Line Ent							
C			JR・京成線連絡口	JR・Keisei Line Exit							
			JR・京成線連絡口	Exit for JR・Keisei Line		○					
A	JR		JR線	JR Lines	○	○	○	○		○	
C			南改札口	South Gate			○				
C			北改札口	North Gate			○				

※網掛けは表記を一つに統一するために協議のうえ、変更予定

優先度	分類	日本語表記	英語表記	ビ ク ト の 有 無	サイン所有者					備考
					日 舎	J R	京 成	都 バ ス	区	
A	交通施設	京成	京成線	Keisei Line	○	○	○	○	○	
C			南改札口	South Gate				○		
			南改札口	South Ticket Gate				○		
			南改札口	South Ticket Barrier				○		
C			スカイライナー	Skyliner	○		○	○		
C	交通施設	EV行き先案内	地上階	Ground Level		○		○	○	
			日暮里・舎人ライナー改札口	Elevator to Ticket Gates		○		○		
			日暮里・舎人ライナーのりば	Nippori-Toneri Liner Ticket Gate Floor				○		
C			改札階	Concourse		○			○	
			改札階行きエレベーター	Elevator to Ticket Gates	○	○				
C		自転車等駐車場	日暮里駅西口自転車置場	Nippori-eki-nishiguti Bicycle Parking						
			日暮里駅西口自転車置場	Bicycle Parking Lot(Nippori Sta.West)		○				
C			日暮里駅前自転車駐車場	Nippori-ekimae Bicycle Parking						
			日暮里駅前自転車駐車場	Bicycle Parking Lot(Nippori Sta.)		○				
A		交通施設	タクシー	Taxi	○	○				
C			タクシーのりば	Taxi Stand	○				○	
			タクシーのりば	Taxi Pool	○	○				
A			バス	Bus	○	○				
C			バスのりば	Bus stop	○	○				
			バスのりば	Bus		○				
			バスターミナル	Bus Terminal					○	
C			都営バス 停留所案内図	Toei-bus infomation						
			都営バス 停留所案内図	Intormation for bus service				○		
			日暮里駅 バスのりば案内図	TOEI BUS INFORMATION				○		
D	丁目		西日暮里2丁目	Nishi-nippori 2						
			西日暮里2丁目	Nishi-nippori 2 chome		○				
D			西日暮里3丁目	Nishi-nippori 3						
			西日暮里3丁目方面	for Nishi-nippori 3 chome			○			
D			西日暮里2・3丁目	Nishi-nippori 2・3						
			西日暮里2・3丁目	Nishi-nippori 2・3 chome		○				
D			西日暮里2・5丁目	Nishi-nippori 2・5						
			西日暮里2・5丁目	Nishi-nippori 2・5 chome		○				
			西日暮里2・5丁目方面	for Nishi-nippori 2・5-chome			○			
D			東日暮里5・6丁目	Higashi-nippori 5・6						
			東日暮里5・6丁目	Higashi nippori 5・6 chome		○				
D			東日暮里3～6丁目	Higashi nippori 3-6						
			東日暮里3～6丁目方面	for Higashi nippori 3-6 chome			○			

※網掛けは表記を一つに統一するために協議のうえ、変更予定

優先度	分類	日本語表記	英語表記	ビ ク ト の 有 無	サイン所有者					備考
					日 舎	J R	京 成	都 バ ス	区	
D	丁目	東日暮里5～6丁目	Higashi nippori 5-6							
		東日暮里5～6丁目	Higashi nippori 5-6 chome				○			
D		根岸2丁目	Negishi 2							
		根岸2丁目	Negishi 2 chome		○					
D		谷中1～7丁目	Yanaka 1-7							
		谷中1～7丁目方面	for Yanaka 1-7 chome			○				
D		谷中4～7丁目	Yanaka 4-7							
		谷中4～7丁目	Yanaka 4-7 chome				○			
D		谷中5・7丁目	Yanaka 5・7							
		谷中5・7丁目	Yanaka 5・7 chome		○					
D	通路・橋・坂	諏訪台通り	Suwadai-dori St.							
		諏訪台通り	Suwadai-dori(Ave.)		○					
D		尾久橋通り	Ogubashi-dori Ave.			○				
		尾久橋通り	Ogubashi-dori(Ave.)		○					
		尾久橋通り	Ogubashi-dori (Street)				○			
D		尾竹橋通り	Otakebashi-dori Ave.			○				
		尾竹橋通り	Otakebashi-dori(Ave.)		○					
		尾竹橋通り	Otakebashi-dori(Street.)				○			
D		日暮里中央通り	Nipporichuo-dori St.							
		日暮里中央通り	Nipporichuo-dori(Ave.)		○					
D		下御隠殿橋	Shimogoin-den-bashi Brdg.							
		下御隠殿橋	Shimogoin-den-bashi(Bridge)		○					
D		富士見坂	Fujimi-zaka Hill							
		富士見坂	Fujimi-zaka(Slope)		○					
B	観光	日暮里繊維街	Nippori Fabric Town			○	○			
		にっぽり繊維街	Nippori Textile Town			○				
		日暮里繊維街	Nippori Textile Town	○	○				○	
B		谷中	Yanaka							
C		谷中銀座	Yanaka Ginza St.		○				○	
		谷中銀座	Yanaka-Ginza Shopping St.			○				
		谷中銀座	Yanaka Ginza(St.)		○				○	
		谷中霊園	Yanaka Graveyard		○					
C		谷中霊園	Yanaka Cemetery			○	○			
D		朝倉彫塑館	ASAKURA Museum of Sculptures		○	○				
D		本行寺(月見寺)	Hongyo-ji Temple.(Tsukimidera)							
		本行寺(月見寺)	Hongyo-ji(Temple)		○					
		本行寺(月見寺)	Hongyo-ji(Tsukimidera)			○				

※網掛けは表記を一つに統一するために協議のうえ、変更予定

優先度	分類	日本語表記	英語表記	ビクトの有無	サイン所有者					備考
					日 告	J R	京 成	都 バ ス	区	
D	観光	タヤけどんだん	Yuyake Dandan		○					
		タヤけどんだん	Yuyakedandan			○				
D		天王寺(毘沙門天)	Tenno-ji Temple(Bishamonten)							
		天王寺(毘沙門天)	Tenno-ji(Temple)		○					
		天王寺(毘沙門天)	Tenno-ji(Bishamonten)			○				
D		天王寺五重塔跡	Five-storied Pagoda's Site of Tenno-ji Temple			○				
D		長安寺(寿老人)	Choan-ji Temple.(Jurojin)							
		長安寺(寿老人)	Choan-ji(Temple)		○					
		長安寺(寿老人)	Choan-ji(Jurojin)			○				
D		ステーションポートタワー	Station Port Tower		○					
D	産業施設	ステーションガーデンタワー	Station Garden Tower		○					
D		ホテルラングウッド	Hotel Lungwood							
		ホテルラングウッド	HOTEL LUNGWOOD		○					
D		日暮里サニーホール	Nippori Sunny Hall		○	○				
D	行政	荒川都税事務所	Arakawa Metropolitan Taxation Office		○		○			
		東京都荒川都税事務所	Arakawa Metropolitan Taxation Office			○				
D		荒川消防署 音無川出張所	Arakawa Fire Station Otonashigawa Branch Office		○					
D		日暮里ひろば館	Nippori Hirobakan							
		日暮里ひろば館	Nippori Hiroba-kan		○					
D		西日暮里2丁目ひろば館	Nishi-nippori 2 chome Hirobakan							
		西日暮里2丁目ひろば館	Nishi-nippori 2 chome Hiroba-kan		○					
D		日暮里区民事務所	Nippori Branch Office							
		日暮里区民事務所	Arakawa City Nippori Branch Office		○					
		日暮里区民事務所	City Office Nippori Citizen's Office			○				
D		日暮里図書館	Nippori Library		○	○				
D		日暮里駅前交番	Nippori-ekimae Koban			○				
D	教育研究施設	ひぐらし小学校	Higurashi Elem.Sch.		○					
D		第二日暮里小学校	Daini Nippori Elem.Sch.		○					
D		諏訪台中学校	Suwadai J. H. Sch.		○					
D		竹台高等学校	Takenodai High School		○					
B	案内所	日暮里観光案内所	Tourist Information		○	○				
C	案内看板	日暮里駅総合案内	Nippori Station Information		○	○				
C		出口・乗換案内	Exit & Transfer Guide			○				
D	公園	日暮里南公園	Nippori Minami Park			○				
B	トイレ				○	○				トイレ表記は統一してビクトのみで表記する。

(注)上記表記集については、今後の詳細な検討に伴い変更が生じることがある。